

市内バス停移動による影響調査結果について

1、目的 市内バス乗り場が本年3月末で織協ビルから、福井停車場線（通称 放送会館前通り）に移転したので、そのことによる人の流動や周辺店舗等への影響を把握し、今後の参考とする。

2、調査方法

（1）歩行者の通行量調査

調査日 平成22年5月13日（木）16日（日）の2日間

調査地点 福井停車場線沿いの11地点

（2）周辺店舗への影響調査（ヒアリング）

調査日 平成22年5月17日（月）

調査店舗 福井停車場線及び電車通り沿いの店舗62店舗

3、調査結果概要

（1）歩行者の通行量調査

今回の調査は例年の歩行者通行量調査と比べエリアを限定して調査を行ったことや、21年度は5月に通常の調査を行っていないため断定はできないが、前年以前の5月時調査と比較すると、バス停の移動により歩行者等は増加が見込まれることになるはずであるが、各調査地点とも総じて減少傾向を示した。これは、昨年来の公共交通の利用者の減少や昨今の景気低迷等による影響と思われる。

（2）周辺店舗への影響調査

歩行者の通行量の実数は上記の通り減少傾向を示しているが、店舗の経営者の感覚では、全体では「通行量は変わらない」が56.4%「増加した」「やや増加した」が17.8%「減少した」「やや減少した」25.9%となっている。立地場所別で見ると、放送会館前通りユアーズブロックでは、約4割の店舗が増加したと感じている一方、放送会館前通りの放送会館側ブロックや放送会館前通り勝木書店西側ブロックの店舗では約5割の店舗で人通りが減少したと答えており、バス停の移動により、放送会館側からユアーズホテル側へ人の流れが移動したことが伺える。

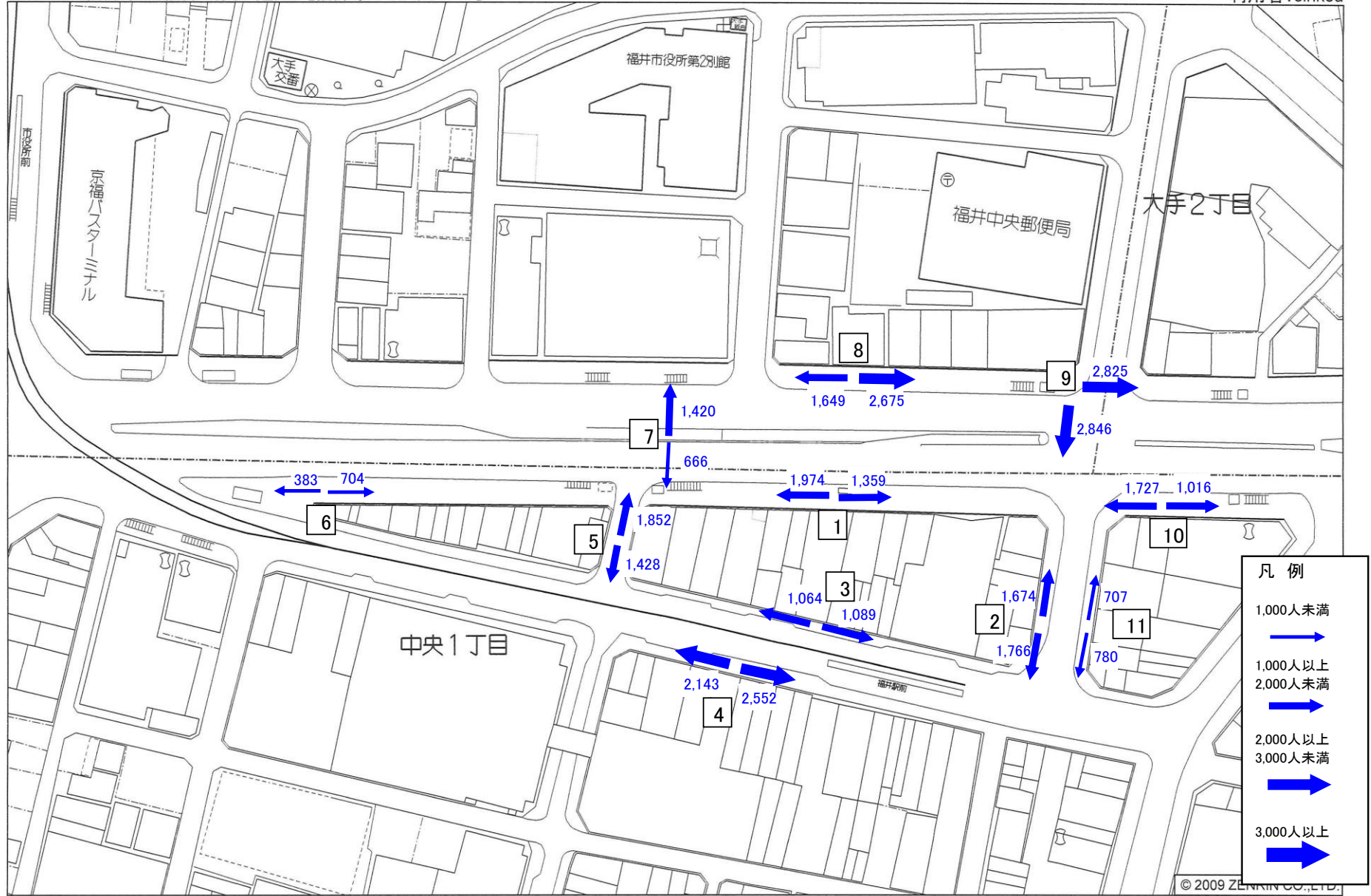
また、移動による売り上げへの影響については、放送会館前通りの放送会館側ブロックや放送会館前通り勝木書店西側ブロックの店舗では、人通りの減少が即売上の減少に結びついている。人通りが増加した放送会館前通りユアーズブロックでも、売り上げが「増加した」と回答したのは僅か12%に留まっている。

*（織協ビルにおける市内バスの利用者数は約450人程度と見込まれていた）

歩行者通行量(平日)H22. 5.13

200902福井市1(福井・清水・越廼) [福井市1 119図 H-4]

利用者:sinkou



福井市大手3丁目付近

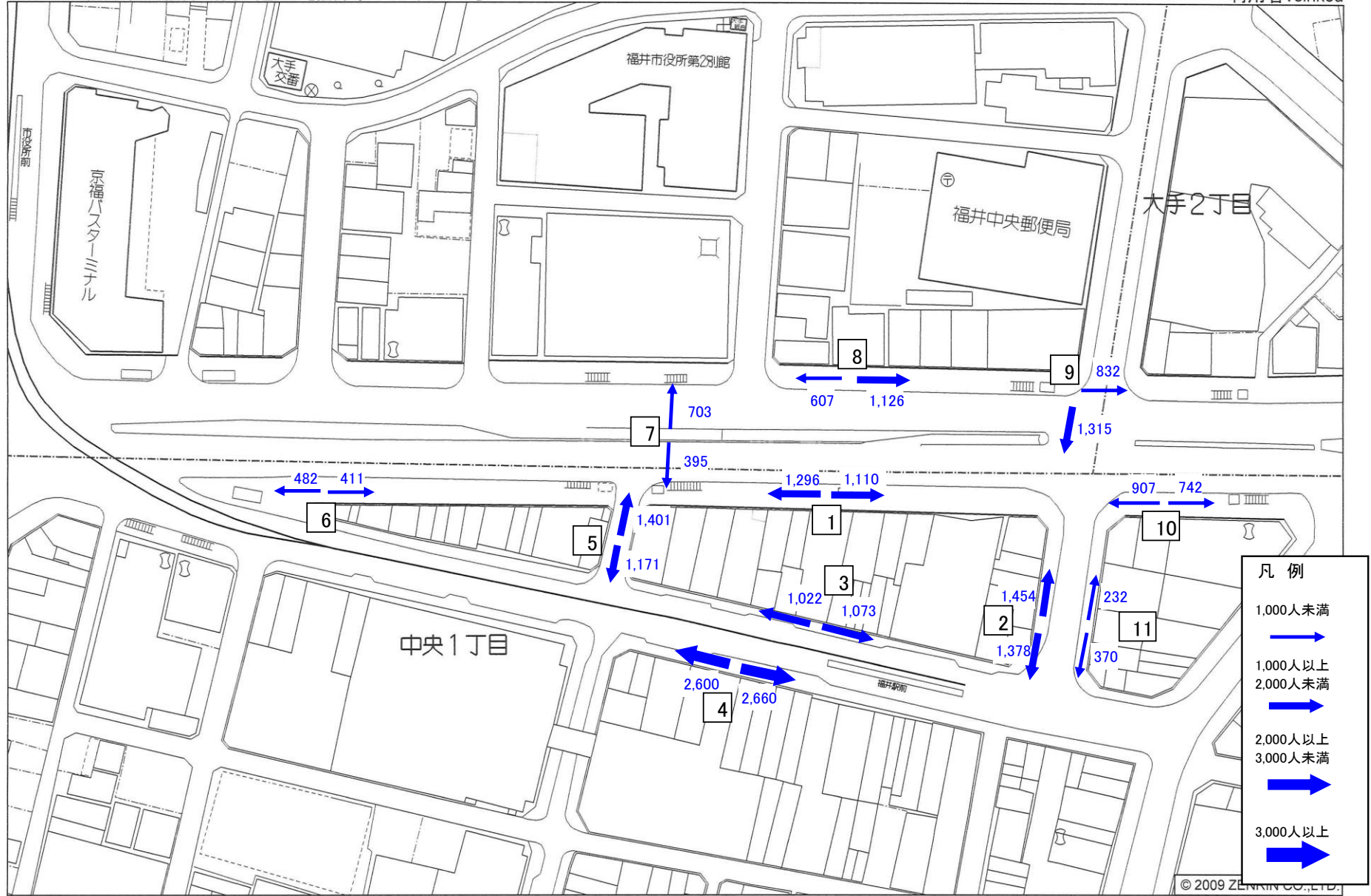
縮尺 1 / 1,500

© 2009 ZENRIN CO., LTD. 45m

歩行者通行量(休日)H22. 5.16

200902福井市1(福井・清水・越廼) [福井市1 119図 H-4]

利用者:sinkou



福井市大手3丁目付近

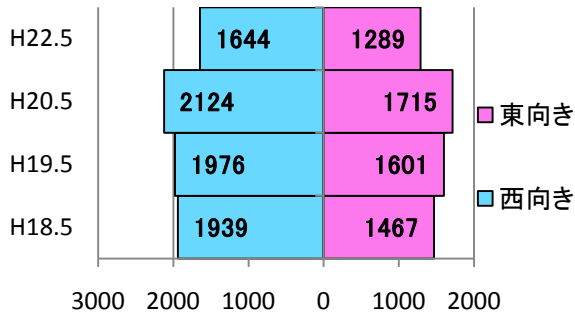
縮尺 1 / 1,500

© 2009 ZENRIN CO., LTD.

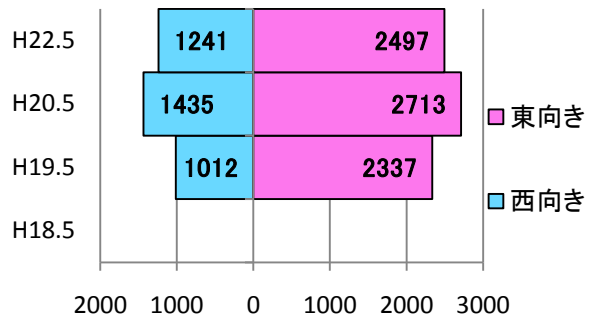
過去の調査との比較

平日

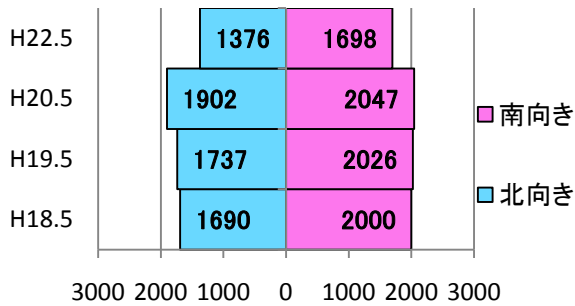
1 響のホール北入口



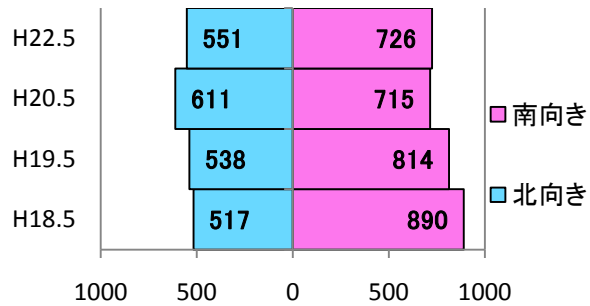
8 県民福井ビル前



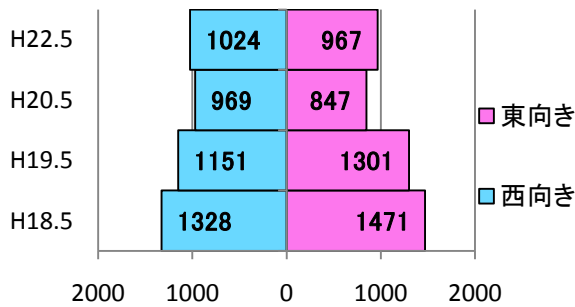
2 ミスタードーナツ前



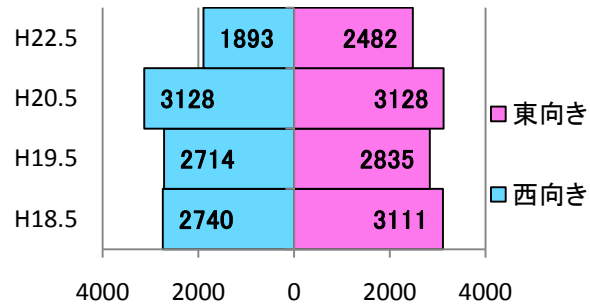
11 加藤ブロック西側



3 響のホール南入口



4 西武新館北入口

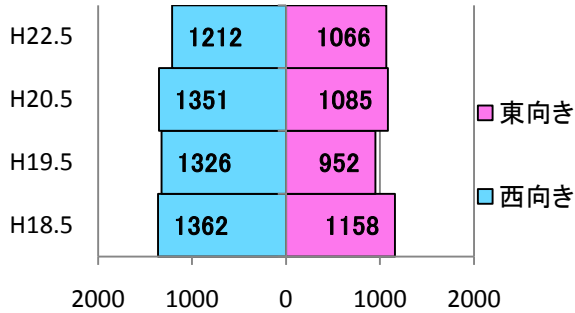


※ 平成21年度は5月調査無し、平成22年度調査は9:00~20:00の通行量を抽出

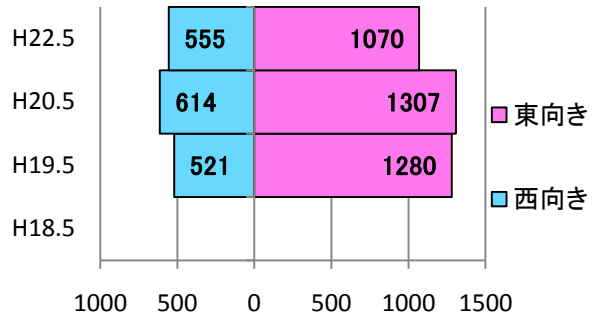
過去の調査との比較

休日

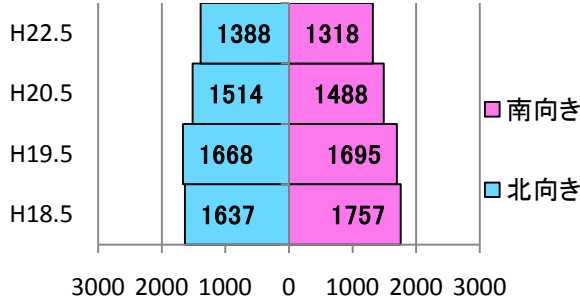
1 響のホール北入口



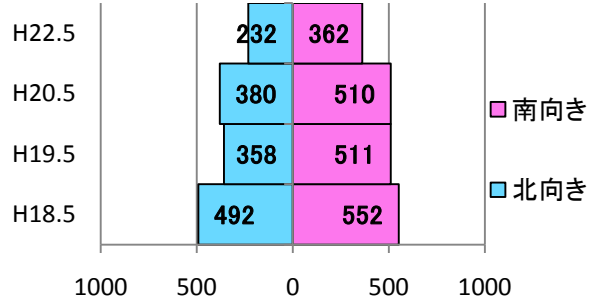
8 県民福井ビル前



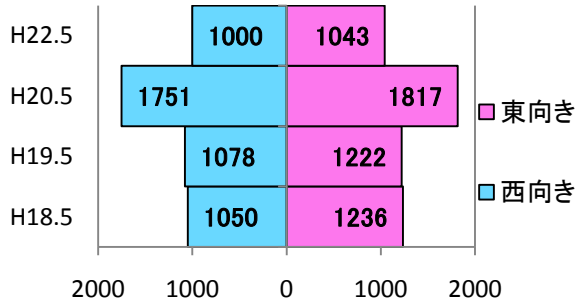
2 ミスタードーナツ前



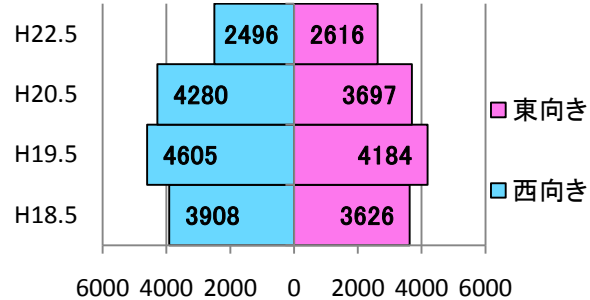
11 加藤ブロック西側



3 響のホール南入口



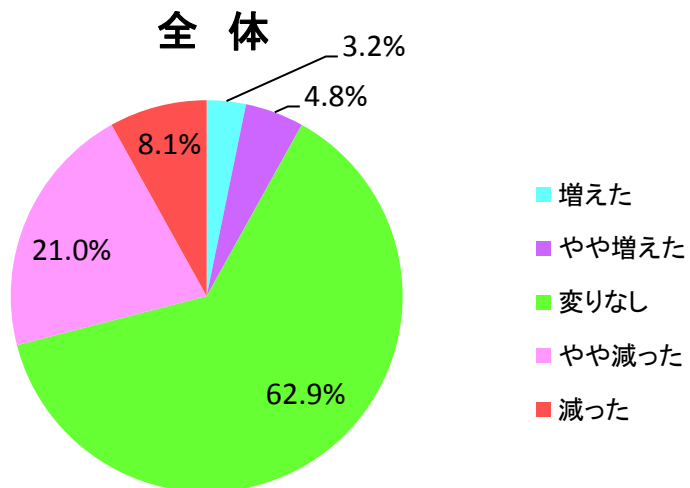
4 西武新館北入口



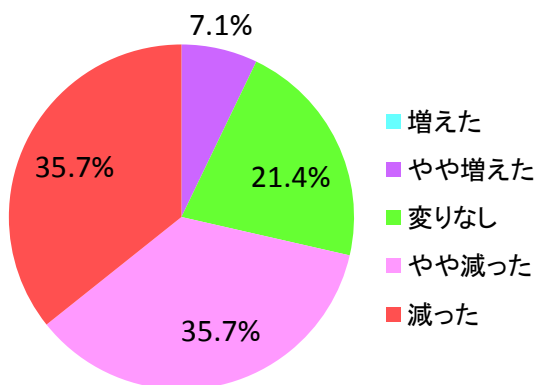
※ 平成21年度は5月調査無し、平成22年度調査は9:00~20:00の通行量を抽出

店舗聞き取り調査結果

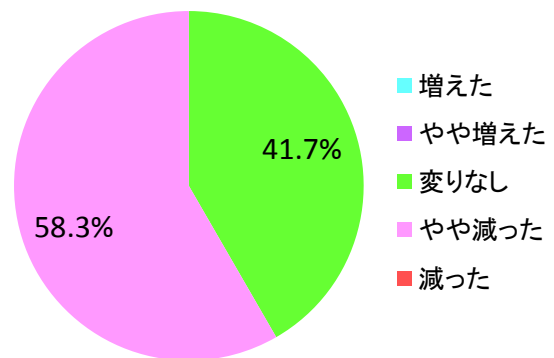
① 来客数はどう変化しましたか？



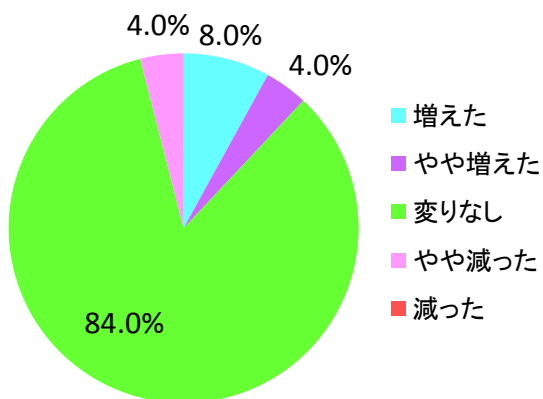
放送会館側ブロック



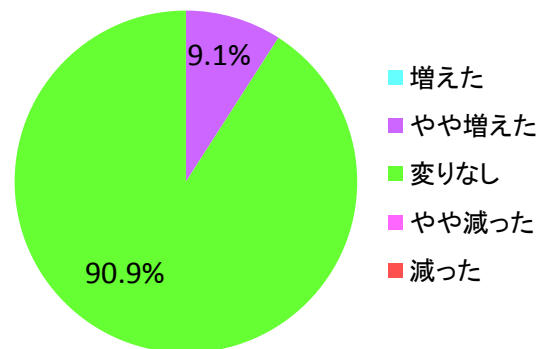
勝木書店西側ブロック



ユアーズ側ブロック

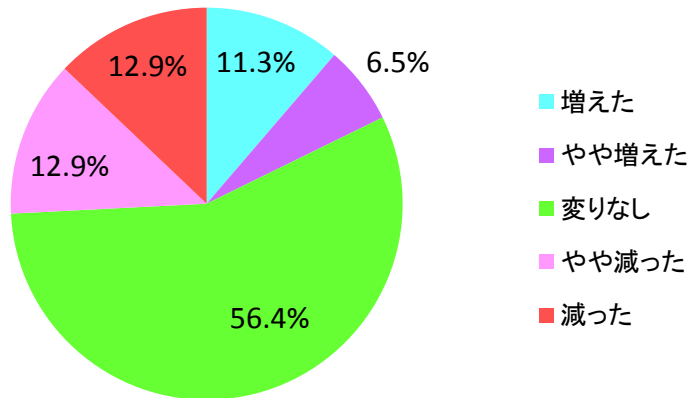


ミスタードーナツブロック

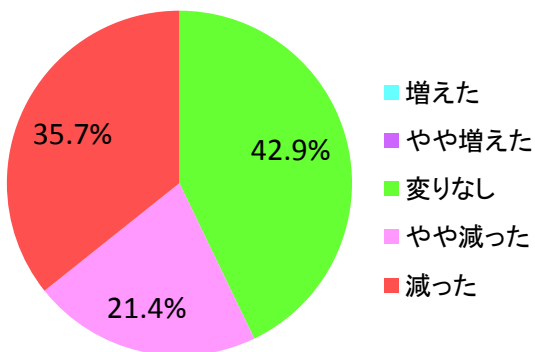


② 通行人数はどう変化しましたか？

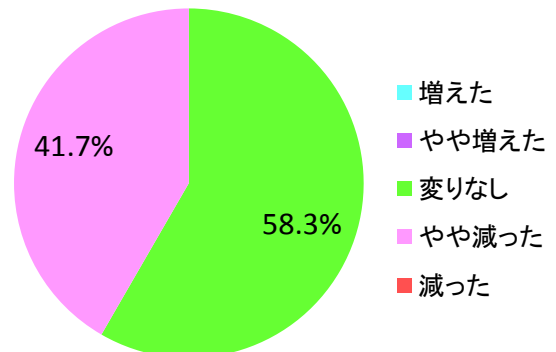
全 体



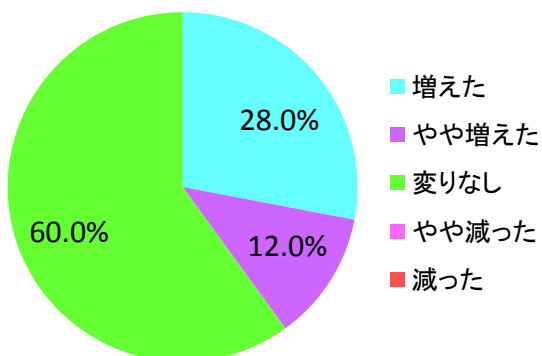
放送会館側ブロック



勝木書店西側ブロック



ユアーズ側ブロック



ミスタードーナツブロック

